

こじか荘かわら版



5月15日
備北丘陵公園



~夢をかたちに~

特養では、今年度もご利用者の想いや願いを実現する「夢を叶えます企画」を計画しています。

5月には、「国営備北丘陵公園」への外出、「三次きんさいスタジアム」でのプロ野球観戦を実施しました。

これからもご利用者に楽しみのある生活をお届けできるよう、ご利用者の夢や想いをかたちにしていきたいと思ひます。

5月29日
三次きんさいスタジアム



日常の風景



ちぎり絵



お花見会



野菜の収穫



お誕生日



端午の節句



塗り絵



自宅外出



手作りおやつ



歩行訓練



昼食時間

毎日暑い日が続き、そして寝苦しい夜が続き・・・
大人や子供も体調を崩しやすい季節に入っています。
1に水分、2に水分と通所では「脱水」に注意し、
声を掛け合っています。
しっかり食べて、運動して、おしゃべりを楽しんで
この夏を元気に乗り切りたいと思っています。



ちぎり絵

通所利用者趣味紹介

漢詩

私は若い頃から漢詩が好きでした。
今でも時々読んでいます。沢山ある中から
お勧めの一つを紹介しましょう。
「富士山」です。内容は長くなるので知り
たい方は、私に声をかけてください。もう
一つの自慢は、何年も前のことですが、漢
字検定が吉舎で行われ、それに挑戦し、準
1級の認定をいただきました。
嬉しかったですよ。



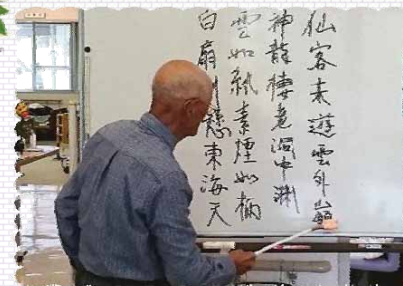
体操

特養利用者趣味紹介

塗り絵

「塗り絵は、楽しいですね。」とおっしゃる
吉森様。
色鉛筆で丁寧に塗り込んでいかれると、モノ
トーンの紙が色鮮やかな作品へと生まれ変わ
っていきます。出来上がった作品は、掲示し
て、皆さんにも見ていただいています。
これからも色々な塗り絵に挑戦していきたい
と思います。

吉森貞子様(92歳)



福永富雄様(96歳)



第21弾

こじか荘の職員紹介！

「和太鼓のススメ」



介護士
丸田 竜士

四〇歳を迎える数年ほど前から、年下の知り合いに誘いを受けて和太鼓を習っています。
新しい事にチャレンジしたい高揚した気持ちと、こんな年齢から和太鼓？といった不安な気持ちが入り交じったまま、まずは見学へ。
礼から始まる練習は老若男女問わず真剣な眼差しで太鼓と向き合い、バチを握り、太鼓をたたき姿が印象的でした。私が衝撃を受けたのは、このチームの代表的な曲を演奏された時。その曲は大小様々な太鼓で二次の四季や風土を表した組曲。今でも身体が覚えていて、和太鼓の低くすばいとい音が足の裏から「ドドドドド」と体を駆け巡り、素直に感動。すぐに習う事を決めて週二回の練習に通っています。

チームの名前は「三次太鼓育成会」。

不器用ながら少しずつ太鼓がたたける様になる嬉しさ、楽しさ、皆と共有できる感情、練習の成果が太鼓の音に出るところが私は和太鼓の魅力だと感じています。

小学校五年生だった娘も習い始めてはや一年。親子で切磋琢磨しています。

練習帰りの車中はいつもミニ反省会。

父「もつとしっかり声出してたたきんさいや。」
娘「父さんこそみんなよりたたくのが早いよ。」
と、二人で次へ繋がる反省をしているんです。

そんな三次太鼓からは大切なものをいただいています。

生涯楽しめる和太鼓と、演奏を聞く側の気持ちを想い、考える心、そして何より、娘と一緒に楽しさを共感できる時間をいただいています。それは私の糧となり、家庭や趣味、仕事への活力となっています。



4月

ボランティア

- 12日 竹晴会様 邦楽演奏
- 20日 鯨谷 美紀枝様 散髪
- 29日 天理教広島教区 北部支部 清掃

5月

- 15日 鯨谷 美紀枝様 散髪

6月

- 12日 鯨谷 美紀枝様 散髪
- 12日 匿名 植込剪定
- 18日 匿名 植込剪定
- 25日 匿名 植込剪定

寄付

藤迫 幾子様 タオル

ありがとうございました

編集後記



編集委員
熊谷 裕子

梅雨も明け、暑さの厳しい夏がやってきます。熱中症等に気をつけ、過ごしていきたいと考えています。これからもこじか荘の様子をお届けします。

新人職員紹介

6月からこじか荘でお世話になっています。一日でも早く仕事内容を覚えて、ご利用者の皆様のお役に立てるように頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



介護士 添田 真理



感染症予防について

一日ごとに暑さが増し、食中毒が心配される季節になりました。
面会にお越しの際は、手洗いの徹底にご協力ください。
また、生ものなどの持参もご遠慮いただきますよう、よろしくお願い致します。

